

○バードウォッチング入門

1. 日時：2024. 11. 9 (土) 9:50~12:00 天気 晴れ
2. リーダー：U、T ききみみメンバー：4名
3. 参加者数：大人 10名 子供 4名 対象者：小学生以上
4. ねらい：バードウォッチングを通して自然の楽しさや大切さを感じてもらう。
5. 活動場所：多目的ルーム～ベランダ～水飲み広場～貯水池沿い～センター
6. 活動内容：バードウォッチングのマナー、双眼鏡の使い方や図鑑の使い方を勉強し、野外に出て実際に野鳥を観察してもらう。

時間・場所	内 容
9:50 多目的ルーム	<ul style="list-style-type: none"> ・自己紹介（ききみみメンバー） ・内容を伝える（マナー、双眼鏡・図鑑の使い方など） ・ものさしどりを覚えておくと便利！ ・「淡水ガモ・潜水ガモについて」（写真資料提示） <ul style="list-style-type: none"> *足が体の真ん中にある淡水ガモは直接飛び立てる。 *足が体の後方にある潜水ガモは、助走をしないと飛べない。 *マガモとキンクロハジロの体の特徴やオオバンの鳴き声を確かめる。
ベランダ	<ul style="list-style-type: none"> ・ベランダではヒヨドリ、メジロ、ヤマガラを見ることができた。
水飲み広場	<ul style="list-style-type: none"> ・水飲み広場ではジョウビタキのオスが出てきて、肉眼でも確認できた。
貯水池沿い	<ul style="list-style-type: none"> ・貯水池沿いへ向かう途中、シロハラを参加者の方が見つけてくれた。 ・桜山貯水池ではオオバンが多く、ホシハジロの大群がいた。（オオバンの鳴き声確認） ・キンクロハジロの冠羽やヨシガモの頭部の色などフィールドスコープで確認した。
センター	<ul style="list-style-type: none"> ・鳥合わせをする。 【水辺の鳥】ホシハジロ、キンクロハジロ、スズガモ、ヨシガモ、ヒドリガモ、マガモ オカヨシガモ、カルガモ、カイツブリ、オオバン、アオサギ 【山野の鳥】トビ、コゲラ、アオゲラ、モズ、ハシブトガラス、ハシボソガラス、キジバト、シジュウカラ、ヒヨドリ、モズ、メジロ、シロハラ、ジョウビタキ、 ハクセキレイ、イカル 26種確認
12:00	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケート依頼 解散